

(6) 2017年(平成29年) 4月27日(木曜日)

東日本大震災から6年がたちました。私たちの教会でも、日本と被災者の方々のために、また、速やかな回復のために祈りました。東日本大震災についてのこんな記事を読みました。

一人の青年が東日本にボランティアに行きました。この青年は22年前の阪神大震災の時には幼稚園児で、神戸において震災を体験しました。彼が中学生になった時にゴスペル歌手のコンサートへ行きました。そのゴスペル歌手も、震災の時に弟さんを亡くしながらも、「幸せ運べるように」という歌を歌い、前向きに生きていました。その姿を見て、彼は「どうしてあの人は前向きに生きられるのだろう、自分もがんばらなきゃ」と思ったそうです。そんな彼

が成長して青年になった時に、東日本での震災を見て、自分もボランティアに行きたい、何かしたい、と東北にボランティアに行くことにしたのです。

東日本の被災地域で彼がボ

一度聞ききました。ゴスペルソングを聴きながら、彼の目からは自然に涙が流れ、心から感動しました。彼はボランティアをしながらキリスト教のクリスチャンたちと出会い、教会の礼拝に出るように

南加キリスト教教会連合

あの日の歌が聞こえてくる

北野 実

ランディアをしている時に、何と中学生のときに聞いたゴスペル歌手のコンサートが再び、この東日本で開かれ、彼も参加することになったそうです。そして、あの時の歌「幸せ運べるように」をもう

なりました。教会の牧師の説教を通して彼は「WHAT ARE YOU LIVING FOR?」という質問を受けました。彼はその質問を深く考え、人生の目的を考えてみました。いったい自

分は何のために生きているんだろう？ 成功のため？ お金持ちになるため？ 名声、結婚のため？ でも、震災のような苦難に遭ったらどうするのだろうか？

考える中で、教会の牧師先生から、「あなたは神様の計画の中にある」「あなたは神の子であるキリストが十字架で命をかけるほどに愛されている」と聞きました。ああ、あれがゴスペル歌手の人を前向きにさせた愛なんだ、と分かりました。神様の愛で愛されるなら、どんなことがあっても、揺れないんだと確信を得て、彼はそこでイエス・キリストを信じたそうです。さて、皆さんは、何のために生きていますか？ もう一度考えて見ませんか。あなたが何のために生きて

いるのですか？ なぜ、苦難にあつた人が、前向きになれたのでしょうか。その理由は、私たちのために十字架でぼろぼろになったイエス・キリストの愛にあります。どのような苦難があっても、命をかけてあなたを愛されたイエスに出会うときに人生の計画、苦難、痛み、喜びに説明がつかず。主イエスの幸せを運べる人になれるように祈り、願います。

もし、よかつたらお近くの教会に出かけてみて、楽しく、ちょっと真摯(しんし)にWHAT ARE YOU LIVING FOR? 考えてみませんか。イエス・キリストは皆さんをお待ちしています。(トールニス・ジュビリー コミュニティー教会牧師)